会		令和3年12月25日作成	令和7年3月末日廃棄	
会議名	京都府山科警察署協議会(令和3年度第2回)			
開催日	令和3年12月9日(木曜日)			
	午後2時から午後4時20分までの間(140分間)			
場所	京都府山科警察署			
出席者	温井会長、小林副会長、古川副会長、谷口(良)委員、那谷委員、 西川委員、川中委員、西村委員、谷口(雅)委員、一原委員、山下委員、 角田委員 十12人 (欠席 浦野委員)			
	署長、副署長、地域課長、刑事課長、警務課長、会計課長、 生活安全課長、交通課長、警備課長、広聴係長 計10人			
諮 問 事 項	 管内の犯罪情勢について 児童虐待と少年非行について 地域課の情勢について 			
会議容				
	(3) 地域課の情勢について〜地域課長 地域課の体制、各種警戒等活動状況と各課との情報共有、地域警察 官を取り巻く状況、訓練状況(山岳・人命救助)について、説明を行 った後、展示した地域警察官の装備資器材を直接手に触れて体験をし			

ていただいた。

- 【委員】最近、広報の大切さを知った。これまで私自身、横断歩道に人が立っていても通過することが多かったが、先日、「歩行者がいれば車は止まりましょう。」というコマーシャルを見て、「やっぱりそうか。」と納得した。今は、横断歩道に人が立っていたら必ず止まるようにしている。
- 【委員】SNSには、いろいろな交流や大麻、闇バイトなどが紹介されている。学生たちはインスタグラム等に出てくる広告が正式なものだと思っているが、実は誰でも勝手に作ることができる。

これを逆手にとって、警察から広告を打つというか、警察の名前でCMを作ることはできないのか。

- 【警察】インターネットは全国規模であり、京都府警のみでできるものではない。警察本部の少年課やサイバー犯罪対策課と情報共有をして、皆さんのご意見を反映させていく。
- 【委員】12月の特別警戒のことだが、我々としては、特別警戒を実施して ほしいが、今年は実施しないのか。
- 【警察】以前のような12月だけ特別な警戒活動をするのではなく、年間を 通じて警戒するという方法に代わっており、制服姿を見せて、いつ も警察が警戒しているという姿勢を見せることで抑止効果を高めて いきたいと考えている。
- 【委員】最近、郵便局に来るお客様の中で、車の購入資金名目で現金を下 ろす方がいるが、これは新しい手口なのか。
- 【警察】特殊詐欺の手口としては聞かない。 山科署では、これまでに被害はない。
- 【委員】先日の夜、青色防犯パトロール車で集団パトロールを行ったが、 地域住民の方から、「青色防犯パトロール車が警察と関係があるとは 知らなかった。」等と言われた。また、警察と関係があることを知ら ないおばあちゃんは、大変喜んでいた。今後も、青色防犯パトロー ル車を利用した集団パトロールを続けてほしい。
- 【警察】今回、初めて醍醐地区と山科地区で青色防犯パトロール車による 集団パトロールを実施した。地域住民の方に好評で良かったという ことであれば、引き続き、実施していきたいので、いろいろなご意 見をお聞かせください。
- 4 令和3年度警察署協議会会長会議結果について(古川副会長)
- 5 会長総括
- 6 事務連絡 令和3年度第3回山科警察署協議会の開催日程については、日程調整

会 議 内容 会議の上、後日、連絡させていただく。内容以上

第2回 京都府山科警察署協議会の開催状況



